

津市議会議員

吉田ひろやす

吉田博康後援会ニュース

NEW GENERATION

発行・編集:吉田博康後援会

笑顔あふれる未来の津市^{まち}づくり に向け2期目へ挑戦します！

日頃より大変お世話になっております。議員任期も残すところ半年を切りました。2022年1月施行予定の津市議会議員選挙に挑戦することを決意いたしました。コロナ禍における感染症対策を最重点課題とする中で、1期目の経験も活かして以下の2点を重点項目として取り組みます。

① いつ起こるかわからない南海トラフ地震に備えた 防災・減災対策

災害発生時の支援への懸念

大規模災害発生時の支援体制整備の状況・災害受援体制の計画について、平成30年12月議会で質問し、翌年の平成31年4月に津市災害時受援計画を策定しました。災害時における受援体制について指針を示した訳ですが、実際には南海トラフのような巨大地震が発生した際には、広範囲が被災します。輸送経路の問題など発災直後に周辺自治体からの支援は、難しいことが懸念されます。今後は巨大地震に備え、自助・共助で支えあえる地域づくりと公助で地域を守り抜く力の地域防災力向上に努めます。安全・安心なまちづくりは待ったなしです。



② 安心して子育てできる地域福祉政策

年度途中の保育園・子ども園の待機児童問題

共働き世代の増加により、保育園・子ども園への入園希望者は年々増加しております。年度当初は、ある程度希望する保育園などに入ることができますが、年度途中には、定員オーバーで待機児童となるご家庭が発生しております。少子高齢化が進む一方で、生まれてくる子どもを安心して預ける場所を確保できない状況では、妊娠・出産に希望が持てません。安心して出産し子育てできるよう更なる保育園・子ども園の充実に向けて、待機児童が多い地域の解消に向けた施策を提案してまいります。



